

授業科目名 <英訳>	文化・地域環境論特別セミナー（博士科目） Special Seminar in Cultural, Regional and Historic Studies on Environment	担当者所属・ 職名・氏名	人間・環境学研究科 文化・地域環境論講座 教員								
配当 学年	博士3回生	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 通年	曜時限		授業 形態	特別セミナー	使用 言語	日本語
分野名	文化・地域環境論										
【授業の概要・目的】											
<p>各地域の環境を特徴づける文化・文明について、その特徴の意味や史的変遷、あるいは現代生活との関連性の有無の検討や形態的な側面の分析などを、文化・地域環境論講座の構成教員が日常的に関わっている日本民族学会、京都人類学研究会、民族自然誌研究会、条里制・古代都市研究会、人文地理学会、歴史地理学会、近畿都市学会、日本建築学会、建築史学会、都市史学会、民族藝術学会、日本文化財科学会、埋蔵文化財写真研究会、保存科学研究集会、奈良文化財研究所公開講演会、古代官衙・集落研究集会などの諸学会・研究会の会合等に出席したり発表したりすることを通じて研究発表の方法や研究の最新事情を学ばせる。</p>											
【到達目標】											
学会活動を通して専門領域の理解を深めることができる。											
【授業計画と内容】											
研究発表法等指導											
<p>研究領域を構成する教員全員が協力して実施する、講義、講演会、研究会等による研究指導である。学生は、おおよそ形の整った学位論文の内容の一部を講演発表し、その成果に対する講評をうける。</p>											
【履修要件】											
共生文明学専攻博士後期課程3年次必修											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
発表内容に基づき、指導教員が評価する。											
【教科書】											
使用しない											
【参考書等】											
(参考書)											
【授業外学習(予習・復習)等】											
指導教員と相談しながら進めること。											
(その他(オフィスアワー等))											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											